

# 令和2年度 鹿児島空港ターミナルビル環境対策実績及び環境データ報告について

## 1. 令和2年度環境対策実績

- ① 館内温度設定  
 (冷房) 館内：24℃、レストラン系統23.5℃  
 (暖房) 館内：20℃、レストラン系統22℃
- ② 館内外照明のLED化及び更新
- ③ 館内広告媒体内部照明のLED化
- ④ 太陽光発電  
 令和2年度の太陽光発電量は、約64千kWh(受電電力使用量の約0.8%相当)。



館内照明(エアポートギャラリー通路)のLED化



広告媒体内部のLED化



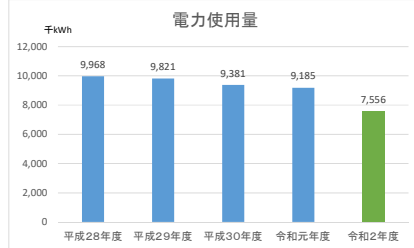
広告媒体内部のLED化



太陽光発電(国内線ターミナル屋上)

## 2. 鹿児島空港ターミナルビル環境データ

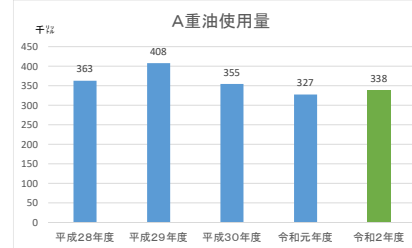
### ①電力使用量



#### 【電力使用量について】

●新型コロナウイルス感染症拡大の影響による大幅な旅客減少や照明器具のLED化を昨年に引き続き進めたことにより、前年度比82%となりました。

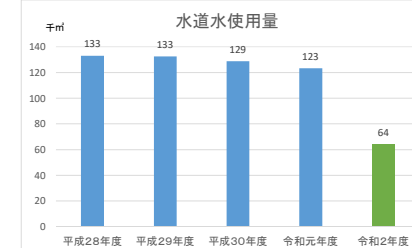
### ②A重油使用量



#### 【A重油使用量について】

●A重油は、冷暖房の設備である吸収式冷温水発生機に使用されております。利用者の要望に沿って、令和元年度と比較し、冷房設定温度を1~1.5℃下げたため、令和2年度は前年度比103%となりました。

### ③水道水使用量



#### 【水道水使用量について】

●新型コロナウイルス感染症拡大の影響による大幅な旅客減少により、令和2年度は乗降客数が前年度比で約31%と減少したため、前年度比52%となりました。